

# 令和 7 年度 眉山未来プロジェクト

## 眉山未来プロジェクト経緯

### 令和 5 年度

- ・徳島市緑の基本計画
- ・眉山公園サウンディング型市場調査

### 令和 6 年度

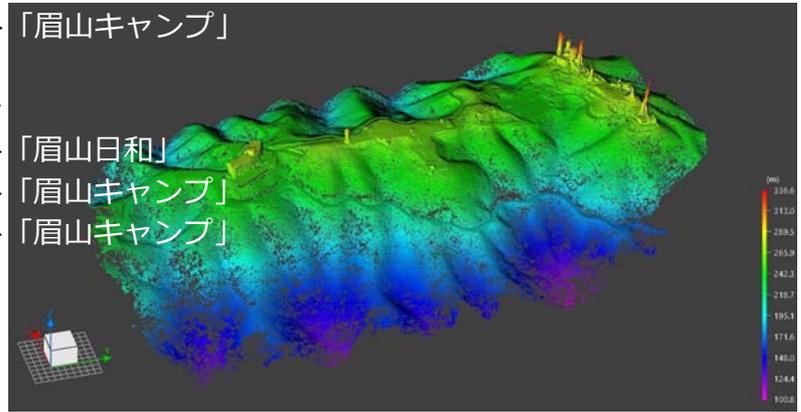
- ・眉山海月ランドオープン
- ・眉山未来プロジェクト立上げ
- ・眉山活性化委員会（2回開催）
- ・びざんミーティング（4回開催）
- ・眉山活性化基本方針素案作成



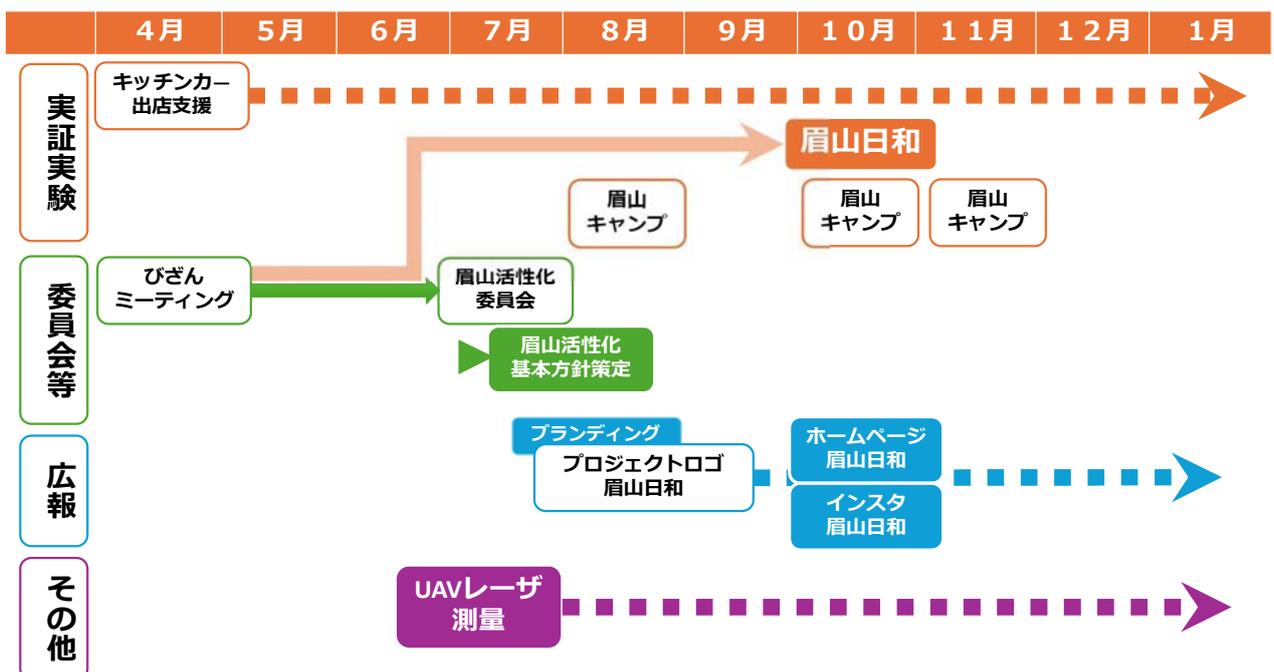
### 令和 7 年度 眉山未来プロジェクト



- R7.4～ 実証実験イベント支援（キッチンカー出店支援）開始
- R7.4 びざんミーティング
- R7.6～ 眉山公園測量業務（UAVレーザ測量）
- R7.7 眉山活性化委員会
- R7.7 眉山活性化基本方針策定
- R7.8 実証実験キャンプイベント「眉山キャンプ」
- R7.10 「眉山日和」HP運用開始
- R7.10 「眉山日和」Insta運用開始
- R7.10 実証実験にぎわいイベント「眉山日和」
- R7.10 実証実験キャンプイベント「眉山キャンプ」
- R7.11 実証実験キャンプイベント「眉山キャンプ」



眉山公園山頂部 3D点群グラウンドデータ



# 広報戦略

## 眉山のブランディング

### 眉山日和（プロジェクトロゴ）



#### 導入目的

- ・眉山の良さを広く周知し価値を高める。
- ・プロジェクトのプロセスや計画、実施状況の情報提供。
- ・市民、県内外、国外の方にも伝わる発信。
- ・市民提案、戦略的計画、事業実施そして利活用につなげる。

ホームページ「眉山日和」(New)

インスタグラム「眉山日和」(New)



- ・眉山の魅力を眺望、歴史、登山、自然、運動、癒し、食の7つに分けて紹介。
- ・マガジンでは、毎月ゲストがそれぞれの眉山との関わり方について発信。



- ・季節ごとの眉山の魅力、美しい映像を発信。

眉山未来プロジェクトインスタグラム(継続)



- ・眉山未来プロジェクトの活動を発信

⇒ 徳島市の他媒体と連携  
(徳島市公式SNS等で共有)

# 実証実験 イベント支援「キッチンカー出店支援」



## キッチンカー出店支援概要及び結果

9

### 出店条件

- ・ 飲食・物販のみでの出店を許可
- ・ 眉山公園で出店する際の公園使用料（43円/m<sup>2</sup>×税）の免除
- ・ 出店時の営業補償は無し

営業補償は無い中で、出店事業者の判断で、出店希望の受付を随時おこなった。

	4月	5月	8月	1月
出店者数	9	3	2	2
出店回数	16	3	3	2

お花見シーズンの4月は、出店希望者が多いものの、天候や猛暑の影響を受ける梅雨以降は、出店者数減。

キッチンカー事業者が期待する売り上げ目安を超えた日は、7日間

⇒利用者にキッチンカー出店の認識が広がっていないことも一因

### 事業者へのヒアリング

- ・ 山頂広場までの傾斜がきつく、園路も狭いため出店しにくい。
- ・ 発電機の音が雰囲気壊してしまう。
- ・ 屋根やパラソルを備えた休憩施設の増設要望。

## キッチンカー出店支援利用者アンケート

10

利用者アンケート  
回答者数 **98件**

来園方法	
ロープウェイ	69
自家用車	24
自転車	1
徒歩	4

回答者の住まい	
徳島県以外	68
徳島県（徳島市以外）	13
徳島市	10

快適に利用するために望まれる設備			
<b>休憩施設</b>	90	テーブル	41
		ベンチ	49
<b>日陰</b>			82
映え・ビューポイント			22
芝生			11
その他			5

キッチンカーで利用したいメニュー			
<b>デザート</b>	56	洋風	30
		和風	26
<b>ドリンク</b>	55	酒類	18
		珈琲	37
軽食			30
弁当・惣菜			14
パン・サンドイッチ			26
異国料理			10
その他			6

# 実証実験 キャンプイベント「眉山キャンプ」



## キャンプイベントの概要

令和7年8月、10月、11月の計3回  
お花見広場にて「眉山キャンプ」を実施

※第1回野鳥観察会、第2回イベント「眉山日和」  
第3回はサウナを同時開催

- ・参加者 計22組43人  
(内ソロ10組、グループ6組、ファミリー6組)
- ・実証実験の参加費は**無料**
- ・参加者にアンケートを実施

1回あたり9組（初回のみ8組）の予約を受け付け。  
初回以外は予約開始から2時間ほどで予約が埋まる  
状況。



眉山公園でのキャンプ実施の期待値はかなり高い。



眉山キャンプ第3弾チラシ

# キャンプイベント開催結果

## 1. アクセス

市街地からアクセス性の良さが評価。  
ロープウェイ以外の公共交通機関がないため、参加者の約8割が自家用車で参加。

## 2. キャンプサイト

家族4人が過ごせるほどのスペースを9区画用意。  
再整備すれば区画をより広くすることは可能。  
多数の人がキャンプサイトの傾斜を気にしている。

## 3. 駐車場

駐車場24台のうち、12台を参加者専用駐車場として確保。

## 4. トイレ

老朽化のため、洋式化やおむつ台の設置等の大規模な改修が必要。

## 5. その他施設・設備・サービス

- ①必要なもの  
管理棟、炊事場、上下水道、排水設備、火気使用のルール化
- ②有料でも必要なもの  
シャワー室、入浴施設、電源、ゴミ置き場
- ③付加価値を高めるもの  
夜景・景色、温泉（眉山海月）、  
キャンプグッズ（テント、焚火台や薪）貸出、  
各種イベント実施  
「焚火ナイト、星空観察会、絶景サウナ、眉山花火など」



# キャンプイベント開催結果

## 6. 料金

参加者の普段のキャンプ予算は1000~3000円ほど。  
眉山公園の付加価値に応じた料金設定は可能。

## 7. 懸念点

遮るものが少なく風の影響を受けやすい。  
ハチやヘビ、イノシシ等の野生生物による被害。

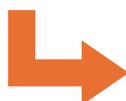
キャンプでの目的	
1位	非日常感の体験
2位	たき火
3位	自然

体験したいアクティビティ	
同率1位	何もせずゆっくり
同率1位	星空観賞
3位	たき火



サウナ体験



キャンプ利用者は**非日常的なスローライフ**を求めている。  
キャンプに特に華美なものは求めていない。  
必要最低限の整備でキャンプ場の運営は可能。

# 実証実験 にぎわいイベント「眉山日和」



## にぎわいイベントの開催概要

### イベント名「眉山日和」

#### 実施期間

令和7年10月18日（土曜日） 10時～21時  
令和7年10月19日（日曜日） 10時～17時

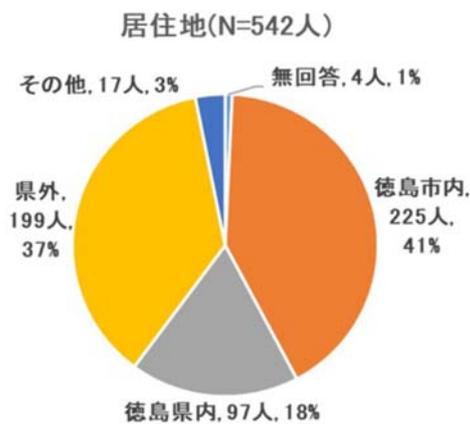
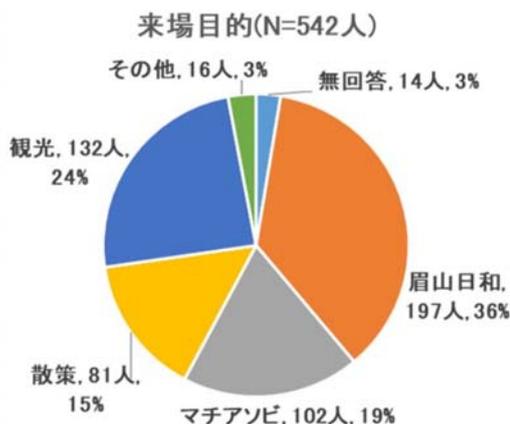
18日（土曜日）	19日（日曜日）
両日開催	出張SunSunマーケット実施
両日開催	グリーンスローモビリティ試験導入
両日開催	モバイル遊具「mopps」展開
両日開催	デザイナーズチェア体験
竹工作ワークショップ	—
歴史クイズラリー	—
焚火トークナイト	—



#### 同日開催 その他イベント

- ・眉山キャンプ
- ・マチ★アソビ

日付	来園者数	アンケート回答数
10月18日	1,195人	120人
10月19日	1,489人	422人
合計	2,684人	542人



## 各イベント（出張SunSunマーケット）

18日 8店舗	19日 9店舗
唐揚げ	唐揚げ
焼き鳥	焼き鳥
焼き芋	焼き芋
フローズン ヨーグルト	フローズン ヨーグルト
焼きそば	スコーン
タコライス・ ビール	おつまみ
ドリンク各種	ベーグルパン
コーヒー	紅茶
—	コーヒー

※事業者の主な取り扱い品

市街地で定期開催している  
SunSunマーケットと協力



展望広場にて物販・飲食を提供



参加事業者にヒアリングを実施  
出店のハードルや継続開催の課題を調査

## 各イベント（出張SunSunマーケット）

19

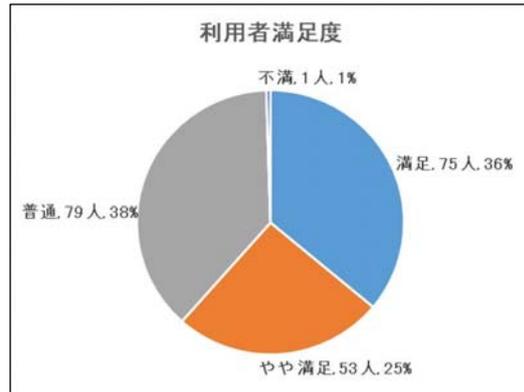
### 事業者へのヒアリング

店舗当たり  
最大利用者数 **60人**

事業者全体（延べ2日間）  
約**600名**

### 主な課題や希望する設備

- ・電源や水道の確保
- ・天候(雨天や猛暑)による対応
- ・事業者用駐車場の確保
- ・園路(夜間を含む)の改善
- ・飲食、休憩スペースの確保
- ・音響設備
- ・効果的な広報 等



### 利用者から評価された点

- ・景色が良かった
- ・店の数もちょうどよく種類に関しても良い

### 事業者から評価された点

- ・目標売上のハードルが下がり継続して参加したい
- ・店舗名を知ってもらう「広報の場」として機能

## 各イベント（グリーンスローモビリティ）

20



運転手は事前に講習を受講。  
事前に警察協議を実施し、  
一部公道を走行。



### ルート

①展望広場と②駐車場の往復を基本として  
1時間に1本程度眉山海月までを往復で運行。

20 km/h未滿で走行する電動モビリティ（7人乗り）

満充電時は、40 km前後を走行可能。※路面状況による。

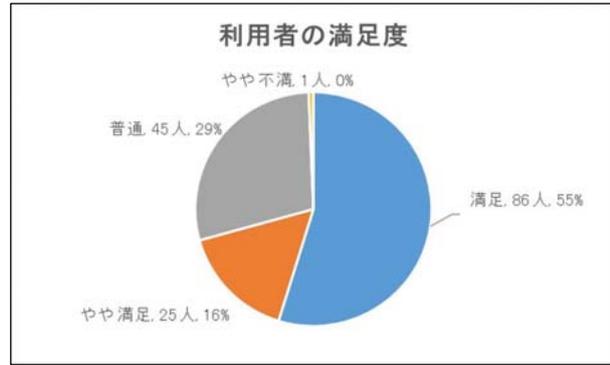
駐車場から展望広場までの傾斜や狭い園路状況でも、安全な送迎が可能。

走行のための大幅な園路改良は必要ない。

# 各イベント（グリーンスローモビリティ）

## 乗車数の内訳

日付	男性	女性	子ども	合計
18日	99	70	57	226
19日	74	124	110	308
合計	173	194	167	534



アンケート回答者のうち半数以上が「満足」と回答するなど、高い満足度を得られている。

許容できる利用料金の程度（片道1km程度）				
500円	300円	100円	50円	無料
43	110	82	1	47

↓  
**高低差の解決 & 非日常感を味わう体験ツール**  
 83%が有料でも利用したい

課題・必要な整備  
 ・運転手の確保 ・200Vの屋内充電設備



# 各イベント（モバイル遊具「mopps」）

大小、様々なブロックを自由な発想で組み合わせ体全体を使って遊ぶことができる「モバイル遊具」

種別		人数		合計
大人	男性	59	135	281
	女性	76		
子ども	男性	79	146	
	女性	67		

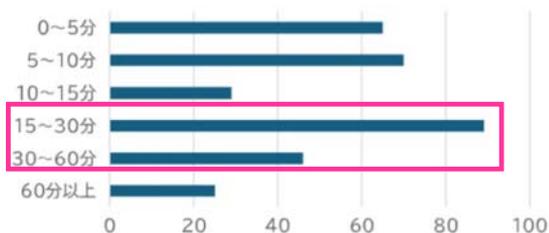
## mopps利用者に対する満足度分布



他の公園にはない子ども用遊具

利用者の満足度及び滞在時間へ好影響

## イベント滞在時間分布



特色のある遊具や遊び場が、来園動機や滞在する理由になり得る

## 各イベント（デザイナーチェア / 歴史クエスト）

23

ガゼボ前にデザイナーズチェアを設置し、ガゼボ周辺での滞在時間の増加を図った。

### 新たな景観スポット



デザイナーズ  
チェア1



デザイナーズ  
チェア3

調査日	チェア 1	チェア 2	チェア 3	チェア 4	チェア 5	合計
10月18日	26	21	21	15	4	87
10月19日	38	34	34	33	19	158
合計	64	55	55	48	23	245

展示時間中のデザイナーズチェア利用回数

眉山公園全域を使用した謎解きイベント実施。主に親子連れがイベントに参加、景品も用意。

### 公園全域をめぐる きっかけ



ガゼボ周辺での様子



眉山歴史クエスト冒険ノ書

## 各イベント（竹ワークショップ/眉山焚火トークナイト）



複数の焚火、照明器具を用いた幻想的な空間の中、トークセッションを開催



体験内容	利用者数
竹灯籠	12人
竹ぽっくり	38人

回答内容	回答数
満足	36人
やや満足	25人
普通	56人

### 自然の中でのワークショップ 魅力体験

参加者には無料で  
コーヒーを提供、  
**100名**近くの方が  
観覧。

回答内容	回答数
満足	24人
やや満足	18人
普通	48人
やや不満	3人

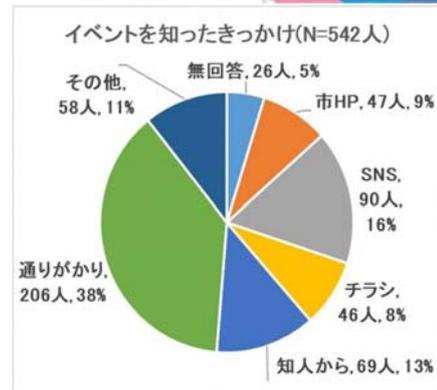
## イベント開催前

- ・ 広報とくしま
- ・ 公式ホームページ「眉山日和」の公開
- ・ インスタ「眉山日和」公開
- ・ 眉山キャンプ告知
- ・ チラシ 17,000部  
市内小・中学校および関係団体へ配布
- ・ ラジオ放送 (FM徳島、FM眉山)



## イベント開催当日

- ・ アンケート及びインスタフォローでガラガラ抽選会を実施。
- ・ ノベルティ：うちわ及びティッシュを配布
- ・ インスタフォロワー 約50人 → 240人 (10月23日時点)



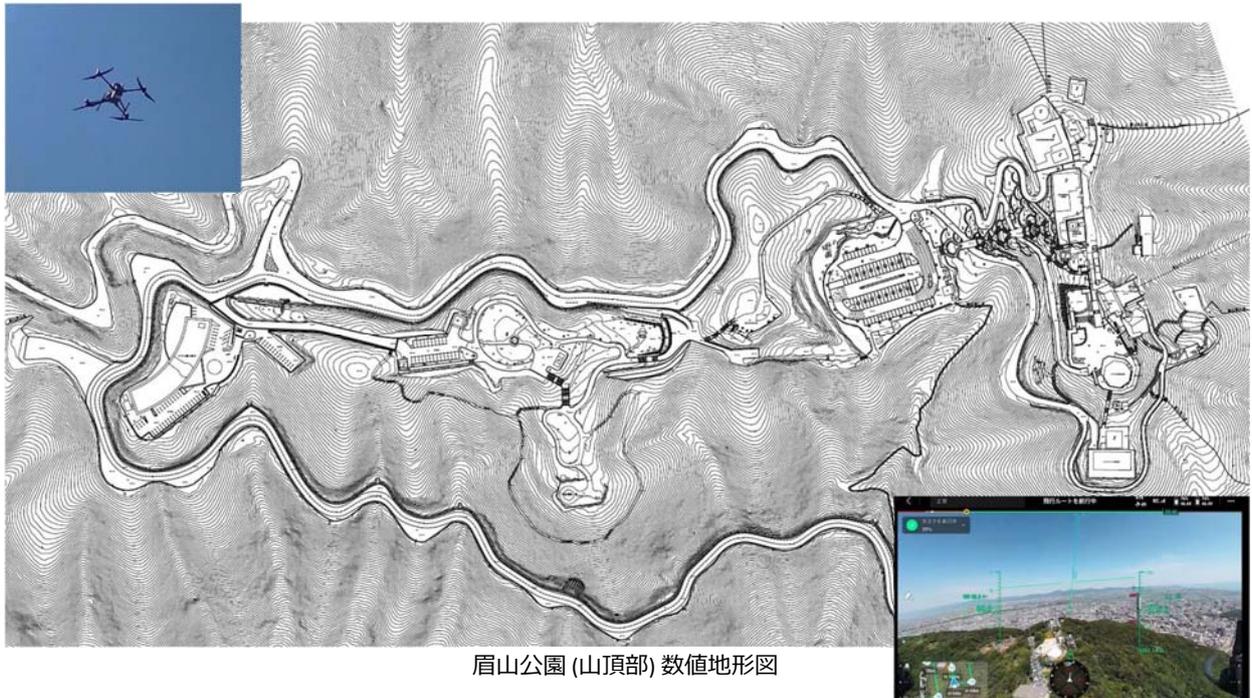
# その他の取組み



# 雑木伐採前後の景観変化



# UAVレーザ測量



## 実証実験結果等検証

### イベント支援 (キッチンカー出店支援)

売上は天候や公園利用者の数に左右される。



一部（花見シーズン）などを除き  
出店事業者の意欲が低い。



出店の認知が上がらない。

利用者が増えない。



出店の頻度が減少。

来年度以降

事業者の出店意欲を増やす取り組みが必要。

短期的 ) 広報活動や割引券などの配布  
中・長期的 ) 魅力ある事業者の誘致

+ 利用者の快適性を高める整備  
= 日陰の整備やトイレの改修等

### キャンプイベント「眉山キャンプ」

応募も多く、利用後の満足度も高い  
環境や立地は、利用者の期待に込んでいる。



整備(傾斜の改善)や基本的な整備により  
更なる満足度の向上が見込まれる。



事業の継続性を損ねない収益性と  
整備費用のバランスが重要。

来年度以降

利用者が許容出来る金額の把握が必要。

利用料金を設定し、利用者の満足度を調査。  
事業の採算性の判断材料を提示する。

+ 利用者の満足度を高める整備  
= 景観の確保(雑木伐採) 等

にぎわいイベント「眉山日和」	来場目的	人数	割合
眉山日和以外の利用者(345人)を100%とすると 利用者が約1.5倍に増加したと言える。	眉山日和	197	36%
	観光	132	24%
	マチアソビ	102	19%
	散策	81	15%
	その他・回答無	30	6%

一方で・・・

※来場者アンケートより

中心市街地のイベントとの連動性や観光目的など、さまざまな目的の方が来園。

||

大きなイベントではなくても  
一定の利用者が見込める

来年度以降

企画内容の違いによる効果を検証。

要望が多かったイルミネーションやステージイベントの開催を模索する。

+ 駐車場課題の解決や利活用例の提示

### その他①

#### グリーンスローモビリティの運行

有料化を行っても一定の需要が見込まれる。園内移動手段だけでなく、さまざまな用途が考えられる。

自動化による省人化や高付加価値の利用提案など、民間のノウハウを活かした柔軟な利用方法が期待される。

### その他②

#### 景観確保のための伐採

眉山公園からの景観確保のための伐採  
(特に公園西側)



新たなビューポイントの確保  
||  
公園の魅力 & 滞在時間の向上

## 眉山公園の利活用に大きく影響を与える要因

### ・天候による影響が大きい

雨天や猛暑などの悪天候は、利用者・事業者ともに公園利用に悪い影響を与える。



雨天時のリスクを回避・最小化できる施設整備が必要。  
(屋内施設や大屋広場等)

### ・駐車場台数の制限

メイン駐車場台数が100台と制限があり、イベント規模に制限が出る。



イベント時の送迎を前提とした整備や、駐車場の見直し。  
(大型バスの回転場・駐車場区画線の引き直し等)

### ・滞在理由となる公園施設の不足

イベントにおいて実証実験の遊具や飲食エリアの満足度が高い。  
景観確保のための伐採 (新たなビューポイントの整備)



一時的ではなく、継続的な公園施設の整備が必要。  
(遊具エリア・芝生エリアの整備・飲食施設の導入等)

## 民間活力の導入検討

## 民間活力の導入検討

### ・ P-PFI制度 (公募設置管理制度)

想定される公募対象公園施設

- ・ キャンプ場
- ・ RVパーク
- ・ 飲食店など便益施設

↓ 収益を活用

特定公園施設の整備



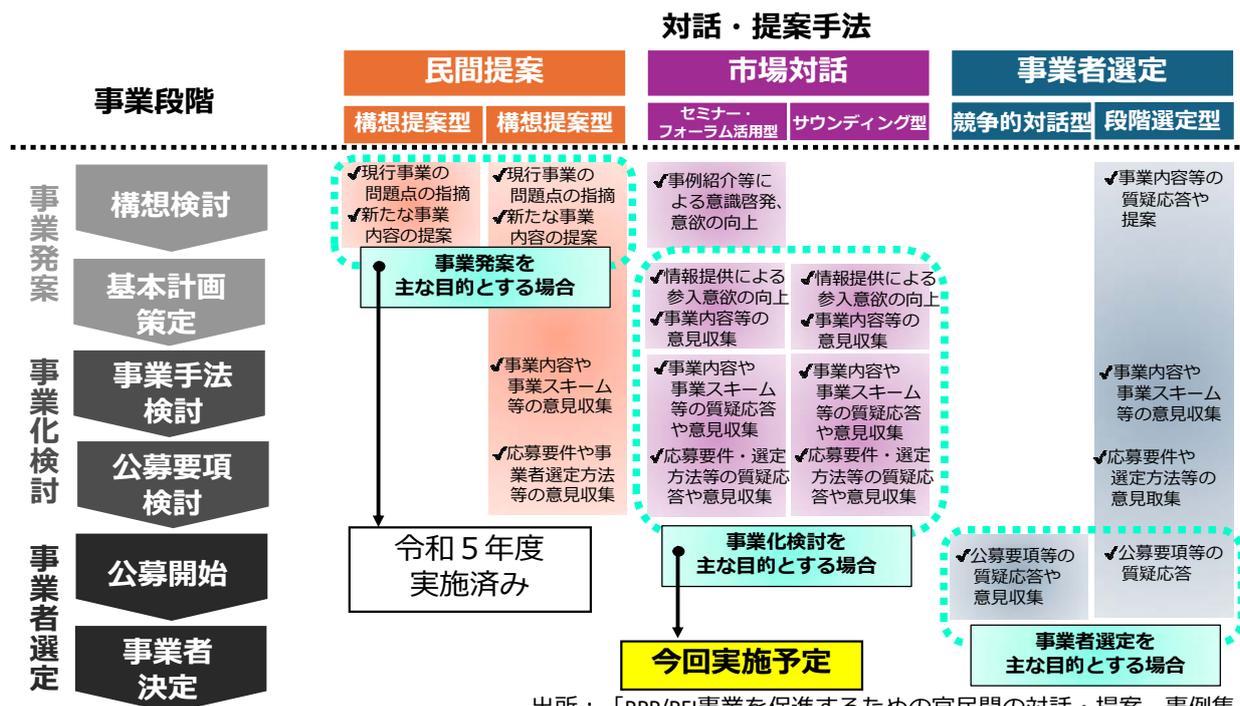
特定公園施設は、

- ・ 「当該公募対象公園施設の周辺に設置することが都市公園の利用者の利便の一層の向上に寄与すると認められるもの」
- ・ 「公募対象施設と一体的に整備を行うことにより、当該公園施設の効率的な整備が図られると認められるもの」

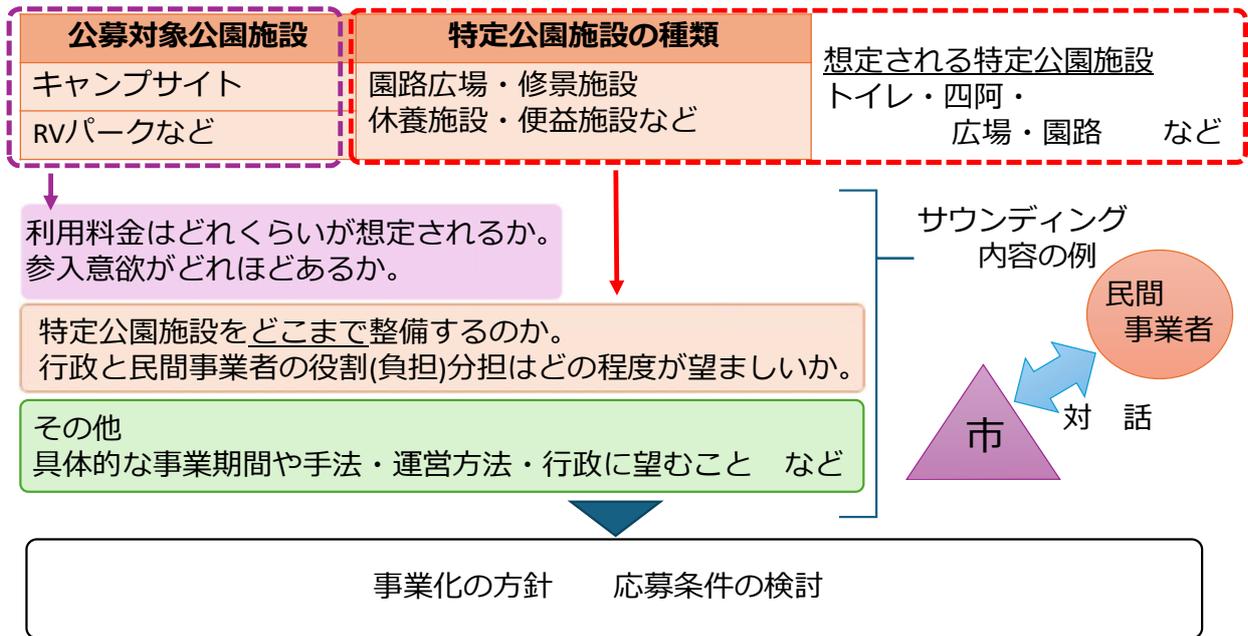
民間事業者が公募対象公園施設を整備し、特定公園施設の一部負担を行うことで行政のみで行う公園整備に比べ、公園施設の充実、行政の負担軽減を図ります。



# サウンディングの実施



①キャンプ・RVパーク等整備エリア



②パークセンター

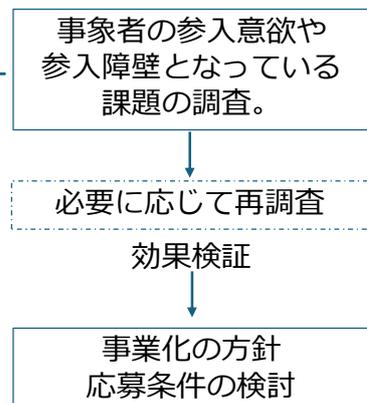
屋上 : 東側と西側を繋ぐ屋上広場・通路

2階部	: 便益施設(飲食店等)を公募 →一部トイレ、フリースペース等を整備
1階部	: 駐車場施設

- ・収益性のある便益施設の規模や種類について
  - ・便益施設の運営事業者の参入について
  - ・特定公園施設として、事業者が負担する規模について
  - ・事業期間について
- 等

③その他

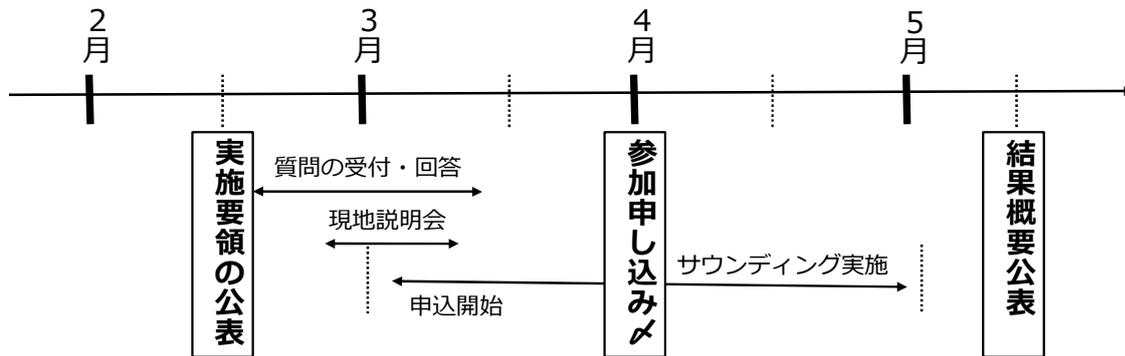
- ・公園整備全体に関すること
  - ・整備後の運営(事業スキーム)に関すること
  - ・眉山活性化基本方針に含まれていない取組について
  - ・公募対象公園施設に応募する際の懸念点
- 等



# マーケットサウンディングのスケジュール（予定）

39

## サウンディングの実施スケジュール（予定）



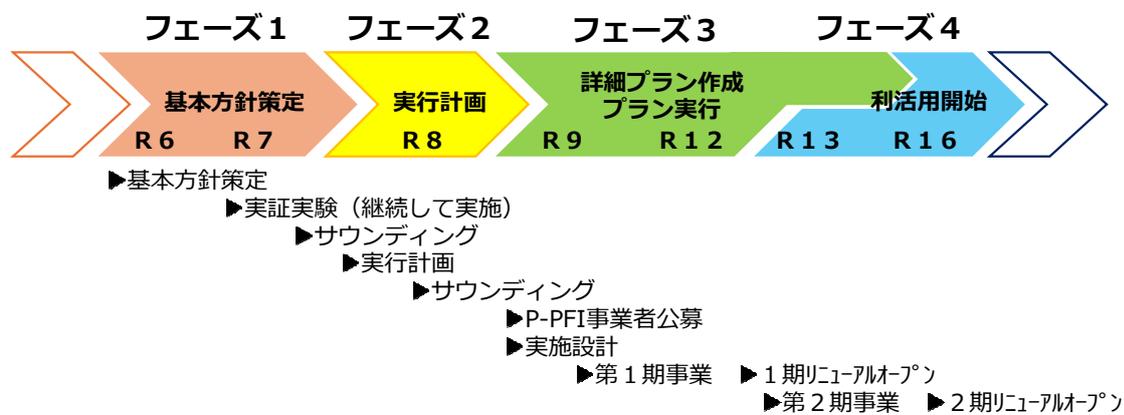
### 今回のサウンディングのポイント

眉山活性化基本方針及び眉山未来プロジェクト実証実験等に基づいて、**具体的な事業内容や事業スキームについて** サウンディングを実施する。

40

# 眉山未来プロジェクト 事業計画

## 眉山未来プロジェクト 事業スケジュール



※広報、利活用推進、実証実験等は継続して実施